

令和3年度 すぎなみのぞみ保育園 事業報告書

【 施設運営状況 】

初年度のような「休園」や「登園自粛」もなく、予定通り2年目をスタートできました。

1歳児の新入園児は定員に達しましたが、4歳以上の入園はなく、年中・年長合同クラスとしました。そのため、昨年使用していなかった2クラス分の3階保育室を広々と使用し、大きな作品の製作も実現しました。

1年目に中止となった行事も、今年度は感染症対策をしながら実施しました。規模の縮小・人数制限・時間短縮をしましたが、保護者の方々のご理解を得ることができました。

職員研修に関しては、昨年同様中止となるものも多く、参加が難しかったのですが、リモートで参加できる研修を受講し会議の中で報告してもらったり、玄関のモニターに映し出し、全職員で視聴したりと工夫しました。

近隣の方々にはとても親切にいただき、積雪のあった際は、玄関前の雪かきをしていただきました。

感染症対策は万全にしていますが、職員・園児・保護者に陽性者が出ました。幸いにも「休園」せずに通常通り開園し続けられ、混乱することはありませんでした。

初めての「卒園児」を出し、ようやく園運営が軌道に乗ったと実感しました。

【 職員の状況 】

職名	令和3年4月1日の職員数			年間退任・就任					令和4年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分)			
	正規職員	非常勤	計	正規職員		非常勤		計	正規職員	非常勤	実人員合計	常勤換算
				就任	退任	就任	退任					
園長	1		1						1		1	1
主任	1		1				1	1	1		1	1
副主任	1		1						1		1	1
保育士	4		4				1	1	4		4	4
栄養士	1		1						1		1	1
調理員	1		1						1		1	1
事務員	1		1						1		1	1
嘱託医	0	1	1						0	1	1	0
計	10	2	11				2	2	10	1	11	10

【 利用者支援状況 】

- ・感染症対策として、職員・保護者のマスク着用と玄関での検温・手指消毒を徹底しました。
- ・園児・職員・保護者に感染症の陽性者が出た場合は、速やかに行政機関に報告し指示を仰ぎ、その結果は保護者へ一斉メールをすることで、不安や混乱を回避することに努めました。
- ・保護者の保育室への入室を制限したため、送迎時子どもたちの遊ぶ姿を見る機会がなくなりました。その分なるべく保育の様子を写真撮影(1日10枚程度)するようにし、スライドショーで確認してもらえるようにしたことで安心していただけました。
- ・特に伝えたい活動の様子は、写真入りの報告書を用意し玄関など壁面に掲示して、保護者にわかるようにしました。
- ・外国人の保護者に対しては、簡単な日本語でわかりやすくゆっくり話しました。

【 施設設備状況 】

- ・イオンクラスターの設置
- ・「学校110番」用の、通報装置の設置
- ・ICT環境整備

【 利用者状況推移 】(各年度4月1日現在)

年度	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和3年度	6	6	8	3	3	26
令和3年度	6	6	7	9	3	31

【 主なできごと 】

年間行事予定 別途添付

【 その他について 】

安全管理

- ・防災訓練 毎月1回 避難訓練、消火訓練を実施しました。(内、引き取り訓練1回、総合訓練1回) 防犯教室・防犯訓練は年1回実施しました。
- ・健康管理 嘱託医による園児の健康診断(年2回)、歯科検診(年1回)、眼科・耳鼻科健診(幼児のみ年1回)を実施しました。
職員は定期健診(年1回)、毎月の細菌検査を実施しました。
2～3月には、全職員週1回の抗原検査を実施しました。
- ・衛生管理 おもちゃ・階段の手すり・ドアなど、手に触れる部分の消毒をしています。
布団は毎週末押入れから出して乾かし、ガーゼケットは隔週で洗濯をしています。
- ・安全管理 毎月2回チェックシートを活用して確認を行いました。

【 地域交流 】

- ・「西荻窪地区地域懇談会」に毎回出席し、西荻地区の園長先生たちとの情報交換をしました。コロナの心配がなくなったら交流する予定です。
- ・「西荻地区」で、職員の研修会があり、該当職員(2歳児クラス担任)が参加しました。
- ・散歩でいつも通る場所には「顔見知り」ができ、お互い会うのが楽しみになっています。
- ・行った先の公園で、他の園の子どもたちや近所の子と一緒に遊ぶことも多いです。

研修会実施状況

別途添付

事業苦情内容及び結果の公表

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
1	夏まつりのお土産のお菓みに、成分の表示がなかった(アレルギーのある園児の保護者)	・全員が食べられるものを用意したことを伝えた ・遠足のおやつは、事前に内容を確認してもらった
2	ボディーペインティングは参加させないで欲しい(アレルギーのある園児の保護者)	・当事者への謝罪 ・絵の具を手で扱う時は、筆を使用に変更